



# 付加価値の高い内部監査の実践を目指して!

## プログラム内容

### 1. はじめに～内部監査の概念整理～

- 内部監査の目的
- アシユアランスとコンサルティング
- 内部統制の有効性評価との違い
- 各種マネジメントシステムの内部監査との違い

### 2. 内部監査の種類

- 内部監査の対象領域
- 様々な内部監査（会計監査、業務監査、システム監査、コンプライアンス監査など）
- 部門別監査、テーマ監査

### 3. テーマ監査のポイント

- 監査計画策定時の留意点
- テーマ選定（リスク評価を含む）
- 監査テーマ（例）と監査のポイント  
顧客対応、事業継続計画／管理、情報セキュリティ、個人情報保護、外部委託管理

### 4. 部門別監査のポイント

- 監査計画策定時の留意点
- 監査対象部門の選定（リスク評価を含む）
- 部門監査（例）と監査のポイント  
営業部門、物流部門、生産部門、調達部門、人事部門

### 5. ケーススタディ

- 監査視点とリスク（監査の種類で異なるリスクと監査視点）
- 監査技法（インタビュー、ドキュメント調査、データ分析等）

### 6. まとめ～付加価値の高い内部監査～

- 多面的な評価
- 内部監査の付加価値向上サイクル

※島田裕次先生著「内部監査の実践ガイド」  
（日科技連出版社）をさしあげます。  
また当日教材としても使用いたします。

\*出張研修も承っております。表面のお申込先までお問い合わせください。

## 講師プロフィール

東洋大学総合情報学部教授 公認情報システム監査人／公認内部監査人  
(元)東京ガス(株) 監査部情報システム監査グループマネージャー

島田 裕次(しまだ ゆうじ)氏

1979年早稲田大学政治経済学部卒業、同年東京ガス(株)入社、IT部門、監査部、経理部などで勤務し、2009年より現職。1999年より日本大学商学部非常勤講師、東洋大学総合情報学部教授、博士(工学)、情報処理技術者試験委員、システム監査技術者(経済産業省)、公認情報システム監査人(C I S A)、公認内部監査人(C I A)、公認情報セキュリティマネージャー(C I S M)。

(著書)『内部監査入門』(翔泳社)、  
『内部監査の実践ガイド』(日科技連出版社)、  
『リスク図による情報セキュリティ監査の実践』(同文館出版)、  
『情報セキュリティ・個人情報保護のための内部監査の実務』(編著 日科技連出版社)、  
『システム監査の実務解説(第3版)』(同文館出版)、  
『情報セキュリティの基本』(日本実業出版社)。

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。